

二町内の自治会新聞

事務局
村上徹郎
TEL 368-5384
住所 健軍本町
26-3

ごみステーションの不公平

ごみステーションは、各家庭が社会的に文化的生活をしていくための大切な場所だと思っています。数千年前の縄文時代に於いて、ごみステーションの文化は、存在しています。人類は、原始的な生活をしていたましたが自分たちの食べた貝の殻は、食べ散らかしてはならず、きまつた場所に捨てるという習慣を持っていました。

集団の皆がごみ捨てのルールを守ったからこそ当時の貝塚が存在することになります。素晴らしい文化だと思っています。現在熊本市では、各町内で必要な数のごみステーションを設けて、ごみを分別するためにルール等を作り運営しています。集まったごみは、熊本市が回収するようになっております。各家庭がきちんとルールを守っていただければ何の問題もないのでありますが、ルールを守らない人がいたり、犬、猫、カラス等の動物達が生ごみを食い散らかすことになれば、ごみステーションは、目も当てられない状態になります。その管理を行政に御願います。熊本市は、数百人、数千人の職員を増やさなければならぬことになり、膨大な予算が必要になります。

結局 我々市民の税金で支払われることになり、原始社会でも行われていたように自分たちの出したごみは、自分たちで処理することが当然のことだと思っています。二町内では、十六のごみステーションがあまりありません。原則として当番制で、ごみステーションの管理を行っております。

場所によっては、ボランティアの方もおられ、ごみステーションの美化に貢献されており、当番制が上手く機能していない所では、ゴミが散らかり、臭い状態をさらけ出しております。ごみステーションの運営が上手くいくように自治会が色々とお世話をしております。

話は変わりますが、ごみステーションの場所の変更の申し出があり、錦ヶ丘の一号のごみステーションです。理由は、住んでおられた方が亡くなられ空き家になってしまい、その息子さんからの強い要望がありました。早速利用していただける人達を集めて話し合おうとしました。話し合うに当たって大変厄介な課題が見えてきました。四つの集合住宅があります。

- 一、①の集合住宅は、自治会に加入し、当番制には加入していない
 - 二、②③④は、自治会に加入していない。②は一部が当番に加入
 - 三、③④は、自治会にも当番制にも加入していない。
- 自治会に加入し、当番制で清掃している人たちにとっては、大変不公平だと思いました。ごみは、出すが金も出さんし仕事もしない。

このような理不尽が許されて良いものでしょうか。他のごみステーションでもこのような不公平があるように思います。二町内に住んでおられる方は、全員が自治会に入り、住民としての責任を果たしていただきたいと存じます。

公園花壇の花植と昼食会
十二月一日は、公園清掃日です。午前七時より八時まで公園花壇の花植え、落ち葉かき、剪定作業を行います。花壇の花の苗は、三色すみれです。家族お揃いで参加して下さい。午後は、十二時半より公園作業の委託事業にかかる報告会と昼食会・レクリエーションを計画しております。皆さんが汗水流した代償です。どうぞ午後の部にもご参加ください。

八丁馬場花壇の花植え
十二月七日(土)午後八時より作業開始です。健軍小学校、湖東中学校
餅つき大会
十二月二十二日(日)十時より開催します。アトラクションとして子ども達のための餅つき体験、小中学生のグランドゴルフ大会それに百食分のぜんざいの無料サービスを行っております。今年も
上野 久様
山内 喜久雄様
より糯米九十kg頂きました。お陰様でぜんざいの振舞いも破格のお値段で販売することが出来ます。有難うございました。